

# 言葉を学ぼう 文化を学ぼう

令和4年度

がくしゅうかい

# 楽習会

参加  
無料

岐阜大学の先生が講師を務める公開講座

今年は、日・リトアニア友好100周年です。  
岐阜大学の先生が、リトアニアや多文化をテーマにお話しします。  
高校生も大歓迎ですので、ぜひご来聴ください。

- 【開講時間】 14:00～15:30（開場13:30）
- 【会場】 岐阜県図書館 1階 多目的ホール
- 【定員】 定員80名程度 予約不要
- 【対象】 高校生以上



第1回	5月29日(日)	英語の「なぜ？」から考える	仲 潔 准教授
第2回	6月26日(日)	『源氏物語』桐壺巻頭を読む	小川 陽子 准教授
第3回	8月28日(日)	リトアニア語ってどんなことば？ ～日本語との比較から	山田 敏弘 教授・ 副学長
第4回	9月25日(日)	動物や食べ物の表現で考える ことばと文化	飯田 泰弘 准教授
第5回	11月27日(日)	唐代の諷諭詩	好川 聡 准教授
第6回	12月25日(日)	映画といっしょに楽しむ英米文学 ～『グレート・ギャツビー』編～	林 日佳理 助教

新型コロナウイルス感染防止対策について、ご協力をお願いします

- ・会場の収容人数を減らして開催します。地域の感染状況等により、定員は変動します。
- ・当日はマスクを着用のうえご参加ください。発熱等で体調不良の方のご参加はご遠慮いただきます。
- ・当日受付にて、岐阜県感染警戒QRシステムにメールアドレスをご登録いただくようご協力ください。
- ・状況によっては、映像配信により講座を実施する場合があります。

問い  
合わせ  
先

岐阜県図書館 企画課企画振興係  
〒500-8368 岐阜市宇佐4-2-1  
電話：058-275-5111 FAX：058-275-5115  
e-mail：library@library.pref.gifu.jp

岐阜県図書館

検索



第1回	5月29日(日)	英語の「なぜ？」から考える	仲 潔 准教授
	主に大学1年生(一部、中高生および学習書出版社を含む)から寄せられた「英語」に関するさまざまな疑問をとりあげつつ、日本語と英語との異同について探ります。		
第2回	6月26日(日)	『源氏物語』桐壺巻頭を読む	小川 陽子 准教授
	54巻におよぶ長編物語の始発である桐壺巻は、冒頭の一文から読者を引き込む仕掛けが用意されています。物語の始まりを味わってみましょう。		
第3回	8月28日(日)	リトアニア語ってどんなことば？ ～日本語との比較から	山田 敏弘 教授・ 副学長
	リトアニアがどこにあるのかは分かっていても、リトアニア語がどんな言語かを知る日本人は少ないでしょう。周囲のロシア語などのスラブ系言語やラトビア語、エストニア語を含むバルト三国の言語について、方言を含む日本語の例とも対比しながらお話しします。		
第4回	9月25日(日)	動物や食べ物の表現で考えることばと文化	飯田 泰弘 准教授
	動物や食べ物は、諺や慣用句によく登場します。リトアニアでは「りんごの実はりんごの木から遠くへは転がない」が「蛙の子は蛙」の意味になるそうです。国や地域によって動物や食べ物に対するイメージは異なり、その違いはことばにも反映される点を、映画シーン等も見ながら、日英語で考えます。		
第5回	11月27日(日)	唐代の諷諭詩	好川 聡 准教授
	中国では古来より政治を諷刺することが詩の大事な役割の一つとされてきました。今回は盛唐の杜甫や中唐の白居易の作品を通じて、彼らがどのように政治を批判していったのか紹介します。		
第6回	12月25日(日)	映画といっしょに楽しむ英米文学 ～『グレート・ギャツビー』編～	林 日佳理 助教
	同じ物語でも、本で読むのと映画で観るのとでは楽しみ方のポイントが違います。また、両方の形で物語にふれると、その面白さは二倍三倍へとふくれあがっていきます。 今回は『グレート・ギャツビー』を題材に、英米文学作品をその映画翻案とともに楽しむ秘訣をお話しします。		

### 交通案内

- JR西岐阜駅より徒歩14分
- JR西岐阜駅より「西ぎふ・くるくるバス」より『県図書館・美術館』バス停下車
- 名鉄岐阜駅・JR岐阜駅より岐阜バス「鏡島市橋線」「市橋」行『県美術館』バス停下車 徒歩3分

